【板書計画　11・12／15時間目】

☆学習課題　森林のおくりもの　富山和子

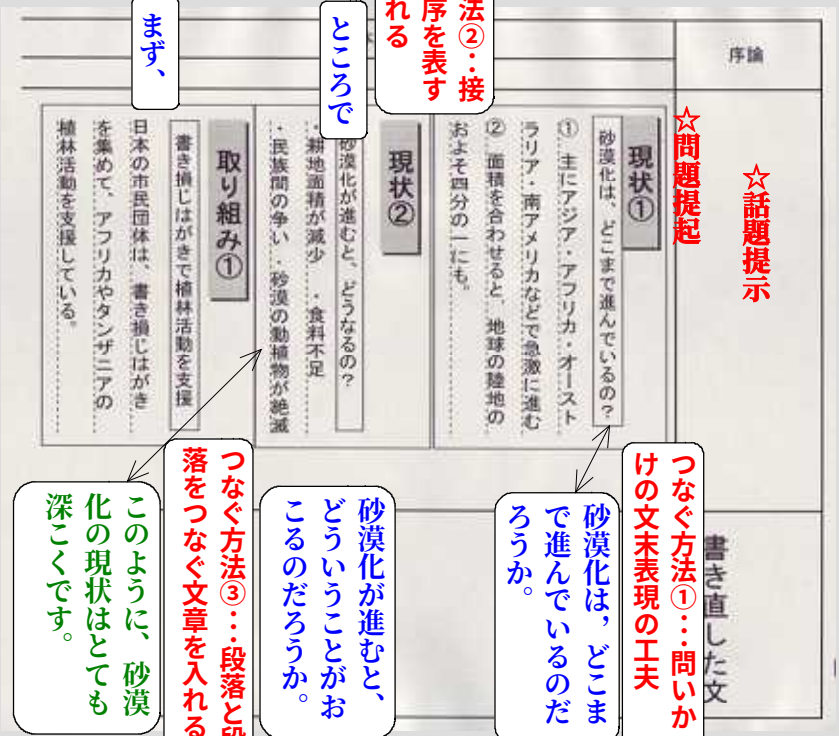
SOS！地球の緑を守れ！
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

学習したことを生かして、文章をつなげたり文末表現を工夫したりしよう。

☆話題提示

☆問題提起



つなぐ方法①…問いかけの文末表現の工夫

砂漠化は，どこまで進んでいるのだろうか。

つなぐ方法②・接続語や順序を表す言葉を入れる

ところで

まず、

砂漠化が進むと、どういうことがおこるのだろうか。

つなぐ方法③…段落と段落をつなぐ文章を入れる

このように、砂漠化の現状はとても深こくです。

《工夫》・接続語
・問いかけ　↓　（答え…調べた事例）

11・12／15　時間目　指導略案　　ワークシート⑪、資料⑪の1、2

活動のねらい

学習したことを生かして、文章をつなげたり文末表現を工夫したりできるようにする

1　本時のめあてを確認する。

2　並べた取材メモをつなぐ方法について知る。

①　問い掛けの文末表現を工夫する。
「では、～でしょうか。」「さて、～でしょうか」「みなさんは～」

②　接続語や順序を表す言葉を入れる。
「ところで」「まず」「つぎに」「それから」

③　段落と段落をつなぐ文章を入れる。
「このように、～」

○　学習した表現の工夫をまとめた資料（別紙資料1）を生かして、「問いかけ」の文の作り方・文末表現の工夫の仕方を押える。

3　モデルを使って、つなぎ方を考える。

○　黒板でつなぎ方のモデルを示し、要領をつかませる。

4　取材メモをつなぐ。

○　活動2で考えた方法を用いて、取材メモをつなぐ。

○　作業がスムーズに進まない児童には、手引きの中から使える文例（別紙資料2）を提示し、書き換えるようアドバイスする。

5　問題提起文を見直し、話題提示を加えながら序論を仕上げる。

6　事例内容を基に、結論を書き加える。

7　書き加えた文章を何度も読み返し、読み手に分かりやすいように接続語や主語述語のねじれ、常体敬体の混同などをチェックする。

8　原稿用紙に清書する

【評価】メモをもとに、序論・本論・結論を工夫して書いている。